憲法公布69周年記念シンポジウム

武力で平和はつくれない

イラクやガザなど中東地域の現状と私たちにできること

日　時　11月3日（月・祝）
14:00~16:30

会　場　エルおおさか
南館1023号室

参加協力費　1000円

パネル報告

高遠菜穂子さん（イラク支援ボランティア）
イラク危機の現状―人道支援の現場から

岡　真理さん（京都大学教授、アラブ文学）
ガザ・ジェノサイドの実相

泥　憲和さん（元自衛官）
自衛隊イラク派遣の教訓と集団的自衛権

コーディネーター
梅田　章二さん（弁護士）

イラクでの活動を継続して行うとともに、憲法九条を守る意義も訴えている。

ジェノサイドを告発する活動とともに、パレスチナ知識人の発信をネット上で拡散。

自衛隊防空ミサイル部隊に6年間所属した経験から、護憲の論陣をネット上で展開。

安倍政権は、戦争ができる国づくりを着々と進めています。イラクとシリアの内戦状態と米国らの介入、イスラエルのガザ地区への軍事攻撃など、中東諸国での殺戮と破壊の現状に対して、日本の私たちは何ができるでしょうか？

集団的自衛権の法整備が進んでいけば、同盟国米国とともに石油資源を守るという名目で、中東諸国への軍事介入に日本が加担することになりかねません。日本の果たすべき国際貢献はどうあるべきか？
日本国憲法公布69周年のこの日に、一緒に考えましょう。

共催　ＷＳＦおおさか連絡会 / 市民社会フォーラム / イラクの子どもを救う会
連絡先　civilesocietyforum@gmail.com（市民社会フォーラム）　06－6966－9003（WSF おおさか連絡会）